令和4年度(第4期)事業報告書

(令和4年6月1日から令和5年5月31日)

1. 学術集会の開催

(1)第 33 回日本サイコネフロロジー学会学術集会を下記のとおり開催した。新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、完全 WEB 方式による開催とした。

会期:令和4年7月23日~24日

大会長:西村勝治(東京女子医科大学)

2. 学術集会の準備・運営

(2)第34回学術集会を岐阜県大垣市にて現地するため、その準備を進めた。

会 期:令和5年7月22日~23日

大会長:種田美和(医療法人社団大誠会)

3. 学術誌等の発刊

創刊号を発行し、医中誌 Web と J-stage への掲載申請を行なった。

第2号発行に向け、準備を開始した。

4. 学会 HP

リニューアルした。

5. Dr.Cukor 編纂教科書日本語翻訳

翻訳に取り組み、出版された。

タイトル『サイコネフロロジー・エッセンシャル』

6. 研究の奨励及び業績の表彰

- (1)春木賞受賞者:高橋公太(新潟大学名誉教授)
- (2)野原賞受賞者:松本秀一朗 (川原腎泌尿器クリニック)

小林清香(埼玉医科大学総合医療センター メンタルクリック)

7. 各種会合

- (1)総会 令和 4 年 7月23日 (土)
- (2)理事会 6回開催 (メール理事会含)
- (3)委員会 各委員会にて随時開催

以上